

【事務事業調査】

事務事業名	浄水場・配水池耐震補強事業費		予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
担当部課	建設産業部・上下水道課	担当係長	建設整備担当 池田義夫	事業の分類

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	H22事後評価 宝石台配水区の耐震診断結果に基づき、平成24年度に浄水池建設のための設計を行なうこととしました。 また、配水池は、末端給水の水压が確保できること、約30時間分の貯水量が確保できることから、貯水高を10mから7mに変更し運用することで、耐震性を確保することとしました。	仁井田浄水場の耐震補強工事を行なうことで、施設の耐震性が確保され、地震等による被害を少なくすることができます。 宝石台浄水場建設の設計を行なうことで、平成25年度早期に工事を発注することができます。
	H24事前評価 仁井田配水区の浄水場は、コンクリート壁に炭素繊維を貼り付ける工事を行い、耐震性を確保します。 宝石台配水区は、平成22年度に実施した耐震診断結果に基づき、耐震性を有する浄水場建設のための設計を行います。	
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
浄水場・配水池の耐震化率	62.5%		耐震性を有する施設 5施設 ÷ 全施設 (8施設) 耐震性を有する施設 中阿久津浄水場及び配水池 仁井田浄水場及び配水池 宝石台配水池 宝石台配水池については、貯水量の変更により地震に対応できることから、耐震性を有する施設としてカウントしました。 宝石台浄水場は、耐震性を有していないため、平成24年度に設計に入ります。東部地区の施設については耐震診断の結果、必要に応じて補強工事を行います。

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 委託料	16,200	宝石台浄水場耐震詳細設計
2 工事請負費	15,800	仁井田浄水場耐震補強工事
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
	32,000	

■事業費(実績)

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	32,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	590		1,785,000円(仁井田浄水場補対象事業費)×1/3
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	590		
	差引(一般財源)	31,410		